メーカー	Leica	機種名	TS16（version11）

観測方法	TREND-FIELDの設定（通信条件）	接続方法
2人①	メーカー：「Leica」 動作設定：「自動視準GeoCOM」「測定GeoCOM」	直結
1人、2人 ①	メーカー：「Leica」 動作設定：「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」 「測定GeoCOM」	Parani

【観測条件】
・通信は、直結、Paraniのいずれか
・「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」は、現況観測、逆打ち観測、任意点計測、出来形計測でトラッキング（連続）が可能

TREND-FIELDの観測条件設定



メーカー	Leica	機種名	TS16（version11）

観測方法	TREND-FIELDの設定（通信条件）	接続方法
2人①	メーカー：「Leica」 動作設定：「自動視準GeoCOM」「測定GeoCOM」	直結
1人、2人 ①	メーカー：「Leica」 動作設定：「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」 「測定GeoCOM」	Parani

【観測条件】
・通信は、直結、Paraniのいずれか
・「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」は、現況観測、逆打ち観測、任意点計測、出来形計測でトラッキング（連続）が可能

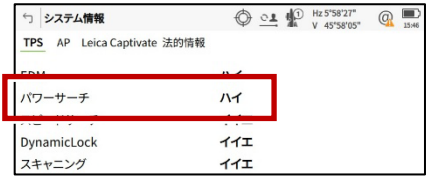
1 ［設定］を選択します。

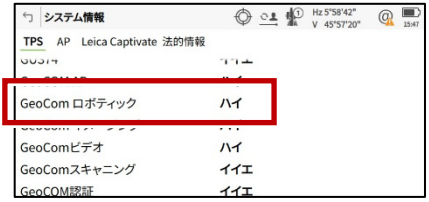


2 ［システム情報］を選択します。



3 システム情報が表示されますので、
以下の確認を行います。
・パワーサーチが「ハイ」、
GeoComロボティックが「ハイ」の場合
「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」
「測定GeoCOM」の3つが使用可能
・パワーサーチが「イイエ」、
GeoComロボティックが「ハイ」の場合
「自動視準GeoCOM」「測定GeoCOM」の
2つが使用可能
・パワーサーチが「イイエ」、
GeoComロボティックが「イイエ」の場合
「測定GeoCOM」のみ使用可能
戻るでメイン画面に戻ります。





▼ 次頁へ

4 ［接続］を選択します。



5 ［全ての接続］を選択します。



6「GSI出力」を選択して、［編集］（F3）を選択します。



7 次のように設定して［デバイス］（F5）を選択します。
接続方法：「ケーブル」
GSIフォーマット：「GSI8測定」



8「RS232」を選択して、［編集］（F3）を選択します。



9 次のように設定して［記録］（F1）を選択します。
ボーレート：「9600」
パリティ：「なし」
データ長：「8」
ストップビット：「1」
フロー制御：「なし」



10［OK］（F1）を選択します。



▼ 次頁へ

11 ［OK］（F1）を選択します。



12「GeoCOM通信」を選択して、
［編集］（F3）を選択します。



13「ケーブル」を選択して、
［デバイス］（F5）を選択します。



14「RS232C」を選択して、
［編集］（F5）を選択します。



15 次のように設定して［記録］（F1）を選択します。
ボーレート：「9600」
パリティ：「なし」
データ長：「8」
ストップビット：「1」
フロー制御：「なし」



16［OK］（F1）を選択します。



17［OK］（F1）を選択します。



▼ 次頁へ

18 ［OK］（F1）を選択します。



19 ［アプリ］を選択します。



20 ［測定］を選択します。



21 測定画面が表示されます。
この状態でTREND-FIELDと接続して観測を行います。

